

2. 地域の特性や農林水産物等の地域資源を活用する取組に関する施策(教育・体験活動)

60	(国立公園等利用等推進事業費のうち、) 国立公園等における子どもの自然体験活動推進事業	URL	-			
事業実施主体(対象者)	支援対象・内容	補助率等	公募時期	事業要望調査時期	R7年度当初予算 (百万円)	問合せ先
民間事業者	ソフト				5	環境省自然環境局国立公園課 国立公園利用推進室 03-5521-8271

国立公園等において子どもの自然体験活動を推進し、子どもの生きる力・豊かな人間性の形成につなげます。

1. 事業目的

- ① 国立公園等における子どもの自然体験活動の推進体制や自然体験プログラムの充実、受入体制の強化
- ② 子ども自然体験活動の受入に伴う交流人口の増加、地域活性化
- ③ 子どもの生きる力、豊かな人間性の形成

2. 事業内容

- ・子どもたちが自然とふれあう機会の創出は、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養い、人と人とのつながりの大切さを認識するとともに、生きる力を育むことにつながる。
- ・国立公園等における子ども自然体験活動の推進体制及び受入体制の強化を図るために、地域住民や自然学校等民間事業者と協力し、以下の取組を推進。

- 地域の自然体験フィールドの調査・整理
- 持続的な自然体験活動推進のための計画作成、人材育成、受入環境の強化
- 地域の子どもたちを対象にした自然体験プログラムの提供・充実

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体
- 実施期間 平成27年度～

4. 事業イメージ



地域ならではの自然や風習を生かした自然体験フィールドとしての「遊び場」を調査・整理



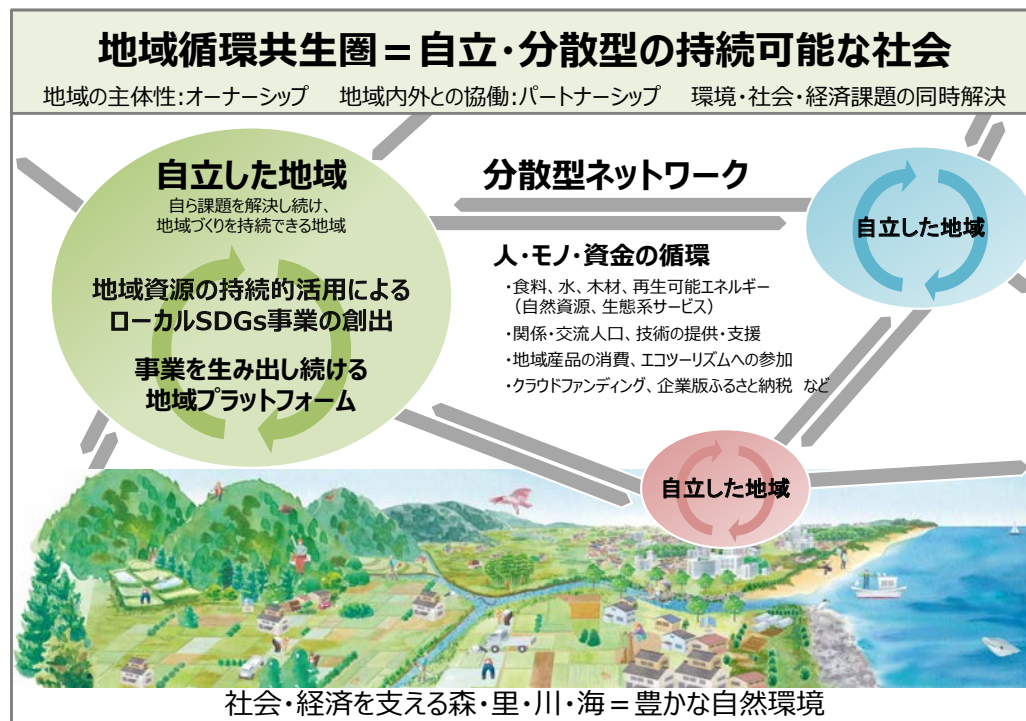
持続的な自然体験活動推進のための計画作成、人材育成、受入環境の強化



地域の子どもたちを対象に、自然アクティビティや農林漁業体験などの自然体験プログラムを実施。(子ども農山漁村プロジェクト)

2. 地域の特性や農林水産物等の地域資源を活用する取組に関する施策(地域循環共生圏づくり)

61	地域循環共生圏創造事業費（地域循環共生圏づくり支援体制構築事業）	URL	①モデル事業ＨＰ https://www.env.go.jp/press/press_04234.html ②全体ＨＰ https://chiikijunkan.env.go.jp/		 ①	 ②
事業実施主体（対象者）	支援対象・内容	補助率等	公募時期	事業要望調査時期	R7年度当初予算	問合せ先
都道府県 市町村 民間事業者・団体	ソフト	200万円 （税込）	前年度1月		325の内数 ※地域循環創造事業費 （百万円）	環境省 地域政策課 地域循環共生圏推進室 03-5521-8328



- 地域循環共生圏（第5次環境基本計画（2018年閣議決定）にて提唱）とは、**地域資源を活用して環境・経済・社会を良くしていく事業（ローカルSDGs事業）**を生み出し続けることで地域課題を解決し続け、自立した地域をつくるとともに、地域の個性を活かして**地域同士が支え合うネットワークを形成**する「自立・分散型社会」を示す考え方。
- その際、私たちの暮らしが、森里川海のつながりからもたらされる自然資源を含めて地上資源を主体として成り立つようにしていくために、これらの資源を持続可能な形で活用し、自然資本を維持・回復・充実していくことが前提となる。
- 地域循環共生圏は、第六次環境基本計画（2024年5月閣議決定）において、同計画の中心概念である「**ウェルビーイング／高い生活の質**」の**実現に向けた「新たな成長」の実践・実装の場**として位置づけられた。